

- 2・3面 日造協主催 2019 北京世界園芸博覧会視察報告
- 3面 【学会の目・眼・芽】 普段の業務の工夫にも失敗例にも発表価値はある
(公社)日本造園学会理事 千葉大学園芸学研究所准教授 三島 孔明
若年者ものづくり競技大会 奈良県の高校生・岡田君が金賞を受賞
- 4面 【ふるさと自慢】福井県支部 松原 真紀子 (株)しばなか
杉木立と苔むした境内が神秘的「平泉寺白山神社」&ソフトクリーム屋さんで絶品「プリンちゃん」
【緑滴】 第二の青春!?
滋賀県支部 上田ひとみ (株)植査)

このたびの台風においてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り
申し上げますとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

横浜花博 開催決定

2027 年 3 月～9 月開催



Expo 2027 Yokohama Celebrates AIPH Approval on Japan Day at Expo 2019 Beijing

Organisers of Expo 2027 Yokohama celebrated gaining the approval of the International Association of Horticultural Producers (AIPH) at Japan's National Day hosted by Expo 2019 Beijing on Thursday 12th September 2019 in China.

国際園芸博覧会での承認のようすを紹介した AIPH ホームページ

国際園芸博覧会協会（AIPH）年次総会が北京で9月9日開催され、横浜市の2027年国際園芸博覧会の開催が承認された。AIPHには日本を代表して日造協が加盟しており、総会には日造協から和田新也会長らが出席した。

AIPH年次総会には、AIPH元副会長である和田会長をはじめ、国際委員会の山田拓広委員長、當内匡副委員長、田口英明委員、事務局の野村徹郎技術調査部長が出席した。

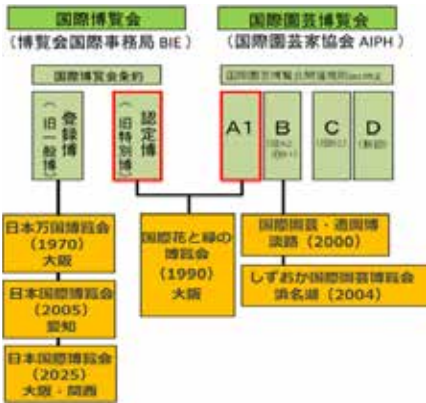
横浜市の花博誘致は、旧上瀬谷通信施設（242ha）における都市基盤整備の促進、地域の知名度やイメージの向上、さらに国内外の先導的なまちづくりに寄与することを目的としている。

博覧会の申請や現地視察には、AIPHの日本代表機関会員である日造協が横浜市に協力して準備を進めてきた。

今後、BIE（国際博覧会事務局）の承認により、正式な開催決定となる。

正式名称「2027年国際園芸博覧会 日本国 横浜市」は、A1クラス、横浜市旭区・瀬谷区の旧上瀬谷通信施設を会場として、「幸せを創る明日の風景」をメインテーマに2027年3月から9月までの期間で開催が予定されている。

日本でのA1クラスの博覧会は、1990年に大阪で開催された「国際花と緑の博覧会」が初めてで、今回が2回目となる。2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピック、2025年大阪万国博覧会に続く国際的な大型イベントとして注目と期待を集めることになるだろう。



これまでの国際博覧会と国際園芸博覧会



令和元年度優秀施工者国土交通大臣顕彰受賞者で記念撮影

樹林

(一社)日本造園建設業協会 理事
(株)富士植木 代表取締役 成家 岳



声なき声を聞くことができる者の使命

今年は梅雨が長引き、その間は比較的涼しい日が多かった。昨年のような酷暑にはならないのではないかという淡い期待も梅雨明けと同時に虚しく敗れ去ることになった。今年の夏も暑かった。

このような猛暑のため、熱中症での救急搬送のニュースを毎日聞いた。私が子供の頃は学校にエアコンは無かったが、それでもなんとか凌げた。現在はエアコン無しでは命の危険さえあるのだから、それだけ暑くなったのだろう。もはや、この文明の利器なしでは人間は生きていけないのだろうか。

さて、日中の最も暑い時間帯に出歩いた時にふと周りをみると、アスファルトや石張りなどの各種舗装の中に植えられた樹木が目につく。舗装の照り返しと火傷するほど熱くなった地面にぽつんと植えられた樹木は葉の縁が茶色くなっている。「暑い！」或いは「冷たいビールが呑みたい！」などという声が聞こえてくる気がする。

さらに周囲を改めて見てみると、変な植栽が多々あると気が付く。

湿潤な土壌を好む樹木や半日陰を好む樹木を日照が良い乾いた場所に植栽されているのもよく見かける。一方で、日陰に植えられたサツキやツツジもよく見かけるが、この場所では花も咲かせられない。

また、深植えなどされた樹木もよく見かけるが、人間だったら、布団10枚重ねで寝るようなものだから、樹木は息苦しいのだろうと思う。植物は言葉を発することができないのだから、

ら、細心の注意を払って植栽する、或いは調子が悪いサインを見てあげる必要があるだろう。

言葉を発することが無いものといえ、動物や昆虫も同じだが、彼らは自らの意思で好きな場所に移動できる。夏の日陰で地面に腹を付ける犬や冬の日溜まりで丸くなっている猫を見ると、とても気持ちよさそうだ。

一方、植物は一部の例外を除けば、基本的には植えられた場所で一生、生きていかなければならない。

さて、自分自身はどうだったかと自分が植栽した樹木を改めて見てみると、若気の至りではないが、もう少し考えて植栽すべきであったと思われる物が多々ある。

その当時は平面図の丸の位置ばかりを気にして植栽したが、今になって現場を見てみると、どう見てもバランスが悪いなど現場に合わせた植栽をしていない。

また、日照条件や水分条件を検討すれば、樹種変更すべきであったが、図面のとおり植栽したなど反省すべきもののばかり。仕事を終わらせるということのみを優先していたのは明らかだった。

我々は植物という生き物を扱う建設業を自負しているが、植栽するにあたって、植えられたら動けない植物のことを考えて仕事をしているだろうか。

植物の声なき声を聞くことができるのが我々造園を生業とする者の使命ではないだろうか。

優秀施工者国土交通大臣顕彰 「建設マスター」日造協から8氏受賞

令和元年度優秀施工者国土交通大臣顕彰式典が10月11日、東京都港区のメルパルクホールで行われた。

日造協からは、優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）に、高橋隆二氏・(株)内田緑化興業(埼玉県)、大久保裕昭氏・京葉緑化工事(株)(千葉県)、小芝智和氏・(株)名阪造園(三重県)、岡崎一誠氏・(有)大村造園(福井県)、的場盛州氏・(株)松風園(和歌山県)、池田昌博氏・(株)中村緑地建設(福岡県)、平井克美氏・(株)庭建(長崎県)の7氏が受賞した。

また、青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰（建設ジュニアマスター）には、

川島靖人氏・北陸緑化(株)(福井県)が受賞した。

なお、優秀施工者顕彰と青年優秀施工者顕彰の要件は、前者が建設現場業務期間20年以上、40歳以上60歳以下。後者が10年以上、39歳以下となっている。

式典では、赤羽一嘉国土交通大臣からの優秀施工者国土交通大臣顕彰をはじめ、青年優秀施工者への表彰状の授与が行われたほか、受賞者のお子さん等からの作文「ぼく・わたしから見たお父さん・お母さんの仕事」や、「私たちの主張」高校生の作文コンクール」の作文紹介も行われた。

報告

2019 北京世界園芸博覧会視察報告

ジャパンデーに合わせ会場や周辺地域を視察

今回の視察では、2019 北京世界園芸博覧会の開催期間中に行われるナショナルデーのうちのジャパンデーに合わせて国際委員会が企画した。国際園芸博覧会の基本的知識を深めたうえで、中国をはじめとする世界各国の最新技術やデザインを間近に見て触れるとともに、開催地周辺の現況も合わせて視察することで、国際園芸博覧会がもたらす造園関連産業への波及効果などを検証することを主な目的として実施。鬼頭慎一副会長を団長に 28 名で、博覧会会場をはじめ、居庸関長城（万里の長城）や頤和園、北京市街地を視察、現地では AIPH 総会に出席していた国際委員会関係者とも合流した。

参加者は、9 月 10 日正午到北京空港に到着、居庸関長城を視察。翌 11 日とジャパンデーの 12 日の 2 日間にわたって、2019 北京世界園芸博覧会を視察した。

北京園芸博覧会

2019 北京世界園芸博覧会 (International Horticultural Exhibition 2019 Beijing) は、最もランクの高い A1 クラスの博覧会として、北京市から



写真 1 「庭屋一如」の考え方日本の園芸文化を表現した日本政府屋外庭園



写真 3 中央に池を配置する「池泉式」で、遠くに見える玉渡山も借景に取り入れている



写真 2 日本国出展外観



写真 4 池には新潟県小千谷の錦鯉も



写真 5 屋内と屋外をつなぐ縁側も表現



写真 6 屋内展示側からも庭園が眺められる

約 80Km の高原地帯にある延慶区で 4 月 29 日～ 10 月 7 日の会期で開催された。

テーマは、緑色生活 美麗家園：Live Green, Live Better (緑の生活、美しいふるさと) とされ、会場面積は 500ha という広大なものである。

開幕に先立ち 2016 年には、各国政府レベルが出展する最上位の園芸博覧会として中華人民共和国から日本国政府へ参加招請があり、博覧会での情報発信を通じて、中国のみならず世界に向けた日本の花卉の輸出拡大、造園緑化技術の海外展開等や、長い伝統的友好関係にある中国との良好な発展に寄与することなどが期待されることから日本国の公式参加が閣議決定された。

日本国政府出展

今回の博覧会日本国政府出展は、国土

交通省と農林水産省が連携して屋外庭園と屋内展示を出展する初めてのケースである。従来の出展形態では屋外庭園、屋内出展が別の場所であったため、日本国としての出展が分散してしまうことが解消され、来場者にとっても日本の出展を強く印象付けられることとなった。

日本国出展は、日本の自然に対する畏敬の念と感謝の気持ちにより育まれた日本庭園や花卉の文化を、庭園と展示館の建築が一体となって美しく調和する「庭屋一如」の考え方のもとで、伝統と最新の技術が融合した日本の園芸文化を表現したものとなっている。(写真 1)

屋外庭園

日本庭園は、中央に池を配置する「池泉式」の様式で、会場から遠くに見える「玉渡山（リュウデウシャン）」も借景として取り入れ、流れ出た水が三段の滝



日本国出展が「大賞」を受賞

国際屋外出展コンテストで、日本国出展（日本庭園と日本展示館）は「大賞」を受賞。

大賞受賞は、イギリス、カタール、日本、ドイツ、国際竹と藤ネットワークの 5 団体。

賞の審査を実施する AIPH のオーストロム会長は、「この博覧会の庭園はこれまでに見たことがない成果である。出展参加者の強い情熱を感じた。」とあいさつした。

AIPH の A1 園芸博覧会規則により、10 名の審査員団は博覧会会期中に 3 回の審査を行い、デザイン、

施工、植物、メインテナンスの品質、博覧会のテーマである「Live Green Live Better」の表現などについて評価した。

AIPH 事務局長兼 AIPH 国際名誉審査委員長のブリクリフ氏は、「中国と世界の都市は、景観と生活環境の向上のためのインフラストラクチャーの価値を認識しており、Green City は今まで以上に重要なものとなる。世界最大規模の北京園芸博覧会と庭園出展者は、その実現に向けたヒントを世界中に共有することになる」と述べた。



写真 7、8、9 日本展示館をはじめ、ジャパンデーのようす



参加者で記念撮影

を経て池へと続く風景を表現している。(写真2、3)

庭園のある延慶は冬には厳しい寒さで水が凍ってしまうため、水を抜いた時にも枯山水の庭として楽しむことができるよう、石組み、州浜、池底などに工夫がされている。

あたたかい会期中の池では新潟県小千谷の錦鯉が泳ぎ、石組みや灯籠などと調和して来場者を楽しませている。(写真4)

人が暮らす里を象徴した日本館の建物は、軒の深い大きな屋根で、屋内と屋外をつなぐ「縁側」を表現し、茶室に見立てた前庭には蹲踞が据えられている。

使用している約400本の植物や石材は北京近郊で調達したものを使用し、灯籠や竹垣など一部の資材だけが日本から搬入された。(写真5)

屋内展示

屋内展示は、「面朝大海、四季花卉」のテーマで、大開口のガラスドアからは日本庭園を眺める構成となっており、生け花、盆栽、フラワーアレンジメントなど季節感あふれる展示が行われ、メイン展示は2週間ごとに出展者が交代で四季を表現している。(写真6)

ジャパンデー

日本の造園、園芸文化を紹介し理解を深めるために、4月29日にはオープニングセレモニーが、9月12～14日には、ジャパンデーとジャパンフェスティバルに合わせたイベントが実施された。

オープニングセレモニーでは、主催国の中国など多くの招待者によるテープカットで日本国出展の開幕が宣言され、鯉のぼり掲揚や花のパフォーマンスなどが多くの人々を楽しませた。(写真7、8)

ジャパンフェスティバルでは、会場内のステージで日本国政府代表、中国政府代表のあいさつの後、勇壮な太鼓の演奏をBGMにしたダイナミックな花活けパフォーマンスが行われ、日本庭園に場を移したレセプションでは、中日の園芸緑化に関する意見交換会と来賓による挨拶の後、展示のお披露目とともに日本から持ち込んだ食材で1,000貫もの握りずしがふるまわれた。

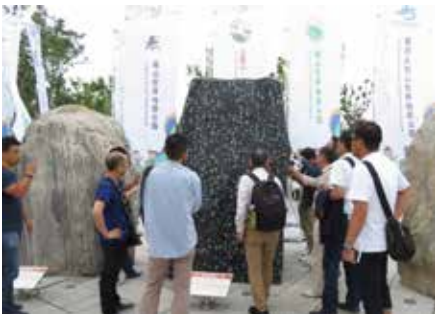


写真10 展示された石に興味津々の参加者

午後からは、一般入場者に日本館が公開され、けん玉や金魚すくいなどのアトラクションと、日本庭園と庭園文化の解説と日本独特の剪定技法のデモンストレーションによるセミナーなど、より日本を知っていただくイベントが14日まで行われた。

日造協は、日本庭園の作庭やオープニングセレモニー、ジャパンフェスティバルでのセミナー実施など、日本の造園文化を広める協力を行っている。(写真9)

そのほか、博覧会会場では各自が興味のある展示について、自由視察を行った。(写真10)

その他の視察先

故宮博物院は、明・清代の500年の間、24人の皇帝が統治を行った紫禁城であり、皇帝溥儀の退去後「故宮博物院」と名付け、歴代皇帝の収集文物を管理し、1987年にユネスコの世界遺産に認定された。政治の場・外朝と居宮・内廷樹木がないが、乾清宮を抜けると皇帝たちが植物観賞や月見などを楽しんだという御花園があり、自然いっぱいの御花園は心身共に癒しのゾーンだった。

頤和園(いわえん)は、万寿山とその南に広がる昆明山の総称で、面積は約290万㎡、北京最大の皇家園林(中国皇帝所有の庭園)である。1750年に清の乾隆帝が母親の還暦を祝うために造営した庭園が始まりで、杭州の西湖を模した昆明湖や中国伝統の神仙蓬莱思想が庭園の各所に表現されている。

背後にそびえる玉泉山や西山を借景とし庭園の風景の中に取り入れてあり、こちらも1998年に世界遺産に登録されている。(写真11)

入り口には入園者数の表示がされており、その数約5万人と北京の最も人気ある観光名所の一つであるのも頷けた。

視察では、中国の大陸的思考や発想に触れられるとともに、今後中国がエコ文化建設とグリーン発展の道を進める決意と自信を直に感じる事ができた。視察の報告は、今後報告書としてまとめる予定である。

また造園ビジネスのヒントとなる視察を企画して欲しいとの要望も多かったため、今後も国際委員会では検討していく。



写真11 園内は広く多様な散策コースがある

学会の目・眼・芽 第101回

普段の業務の工夫にも失敗例にも発表価値はある

(公社)日本造園学会理事 千葉大学園芸学研究科准教授 三島 孔明

日本造園学会の全国大会でポスターセッションが行われるようになったことは、ご存じの方も多いと思います。ポスターセッションは、発表者と聞き手がより直接的に、詳しい情報をやり取りしやすい発表形式です。多くの方にとって良い発表の機会になると思います。

しかし、計画的なきちんとした実験や調査はなかなかできないので発表は難しい、製品・技術開発の仕事ではないから発表することがない、と考える方もおられるかもしれません。

ポスターセッションは、実験や調査に限られているわけではありません。「知」は、計画的な実験や調査だけではなく、事例の積み重ねによって作られていくものもあります。事例・実践報告はその積み重ねの過程として大事なものであり、十分に発表価値のあるものです。

です。課題となっている事例や少し珍しい事例、何らかの工夫をした実践についての報告でもよいのです。事例は、1例であっても、明示することで新しい知見として共有でき、今後の対応を検討する際の重要な情報になります。何らかの工夫をした実践事例は、試した工夫とその結果、他への応用の可能性について述べることで、研究に準じたものになります。

発表内容も、新技術や新製品の開発

に限られているわけではありません。通常の業務に関わることで、例えば工程管理やマネジメントに関すること、業務の進め方、営業、経営、社員の教育・研修に関することで、こんなケースがあった、こんなことが課題になっている、こんなやり方をしたらこんな結果になったといった話も共有に値する情報になり得ます。

そして事例や実践は、成功例だけではなく失敗例でもよいのです。失敗事例を積み重ねることの大事さは、事故事例やヒヤリ・ハット事例の蓄積が大事であることと同様と言えます。特に失敗例はあまり語られませんので、貴重な情報だといえます。

これらのような内容は、今までの造園学会の発表ではあまり見られなかったかもしれません。ですが、環境・造園界の課題と言えるものであり、また現場の方々だからこそ挙げられる課題と言えます。機密保持等の関係から公開できないものも多いと思いますが、可能なものを発表することは、環境・造園界の「知」を広げ、底上げすることにつながると思います。

今後の造園学会の支部大会や全国大会で様々な事例・実践が発表され、多くの人にとって興味関心の沸き立つような情報交換、交流の場となることを願っております。

若年者ものづくり競技大会 奈良県の高校生・岡田君が金賞を受賞



熱気あふれる会場のようす

第14回若年者ものづくり競技大会が8月1日に福岡県のマリンメッセ福岡にて開催された。

本大会は、厚生労働省と中央職業能力開発協会(JAVADA)の主催により実施されている。

対象者は、高等学校等で技能を習得中の企業等に就業していない20歳以下の若年者で、日々学校や訓練等で培った技能を競い合うことで次世代のものづくり産業を担っていく若き技能者の育成を目的に開催されている。今年度は、造園を含め15職種で競技が実施された。

造園競技は、今年で3回目の開催となり、高校生や専門学校生20名が出場した。

決められた課題を2×1.5m区画に、制限時間(3時間半)内に一人作業で作庭する。

四つ目垣の作成や乱張り、植栽など技能検定2級レベルの課題に取り組み、奈良県立磯城野高等学校の岡田竜来選手



岡田竜来選手の金賞作品

が金賞を受賞した。

今後も技能者を目指す若者がさらに増えていくとともに、造園業界としてもこの大会を通じて、技能技術をより一層研鑽し、全国各地の優れた若い技能者と交流できる意義深い機会になることを期待したい。

技術委員会 技能五輪部会 西村剛彦

ふるさと自慢

福井県

杉木立と苔むした境内が神秘的「平泉寺白山神社」
& ソフトクリーム屋さんで絶品「プリンちゃん」

福井を訪れたら、ぜひ足を運んでほしい場所があります。それは、勝山市平泉寺町に位置する「平泉寺白山神社」です。

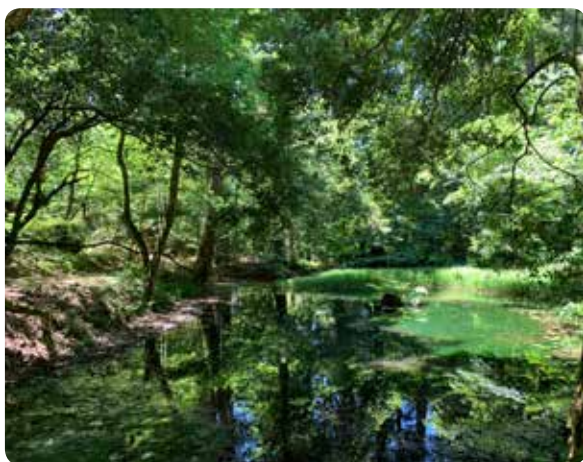
平泉寺白山神社は、717年に泰澄（たいちょう）によって開かれたといわれている由緒ある神社です。

この神社は、白山信仰の聖地として有名なほか、京都の苔寺に並ぶほどの、美しい景観が特徴です。

鳥居をくぐり、大杉が立ち並ぶ石段の参道をゆっくりと進み、途中左手に少し下りたところにある御手洗池（みたらしいけ）にまずは立ち寄ってください。

まるで鏡のように光と緑を映す少し大きな池があり、その光景は本当に神秘的で、ジブリ映画「もののけ姫」のワンシーンのようです。

深い緑に囲まれた参道を、さらに拝殿のほうへ進んでいくと、境内は一面が美しい苔で埋め尽くされます。大杉の木洩れ日がふかふかの苔の絨毯に射しこむさま



光と影を映す御手洗池

は、とても神秘的で畏敬の念を抱かずにはいられません。

参拝のあとは駐車場にある「平泉寺のソフトクリーム屋さん」でひと休みです。おすすめは、地元のジャージー牛乳を原料としたソフトクリームに手作りプリンがのった「プリンちゃん」。

ほかに、ソフトクリームに地元白山ワイナリーの山葡萄ソースをかけた「やまぶどうさん」も絶品です。

2023年春には北陸新幹線の延伸開業により、福井までのアクセスが便利になります。福井を訪れた際は、深い緑の中に静かに佇む「平泉寺白山神社」の素晴らし



拝殿横の神秘的な空間

しさと「プリンちゃん」の優しい味わいを、ぜひ五感で感じてみてください！

松原 真紀子（株）しばなか



ふかふかの苔の絨毯



やまぶどうさん④プリンちゃん④

「全国造園デザインコンクール」

令和元年度 応募要項を公表 課題を微修正

全国造園デザインコンクール部会では、令和元年度「全国造園デザインコンクール」の応募要項を発表し、全国の教育機関に送付、HPにも掲載した。

コンクールは第46回を数え、昭和49年に日造協が創設し、文部科学省、国土交通省、NHK、全国農業高等学校校長協会、（公社）日本造園学会のご後援で、（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会、全国高等学校造園教育研究協議会の共催で実施。昨年から新たに（公財）都市緑化機構が後援に加わり、毎年開催されている「全国都市緑化フェア」

会場で「全国造園デザインコンクール」の受賞者を紹介する「みどりの広場」を設置するとともに、高校1、2年生を対象に広場のプランを考える「緑化フェア「みどりの広場」」プラン部門を新設。今年の信州フェアでお目見えした。

コンクールは、一般、大学生、高校生の3部門で、A 住宅庭園、B 街区公園、C 商業施設、D 実習作品、そして新部門のE 緑化フェア「緑の広場」プランの5つの課題で募集。令和2年1月6日（月）から1月16日（木）まで作品を受け付けます。多数の応募をお待ちしています。

事務局の動き

- 【9月】
- 3（火）・広報活動部会
 - ・技能五輪全国大会 造園競技委員会
 - 4（木）・運営会議
 - 6（金）・出合いが大切！造園のひとと造園の仕事（出前講座）
 - 10（火）・北京博覧会視察 ～9/14
 - 15（日）・植栽基盤診断士認定試験（学科試験）
 - 24（火）・第2回造園施工管理技術検定委員会
 - 25（水）・植栽基盤診断士認定委員会（試験部会）
 - 26（木）・造園技術フォーラム部会
 - 27（金）・財政基盤強化部会及び会員拡大プロジェクト推進部会合同会議
 - 30（月）・植栽基盤診断士認定委員会
 - ・国際園芸博覧会検討会（第2回）
- 【10月】
- 1（火）・広報活動部会
 - 2（水）・資格制度委員会（新規制度等部会）
 - 7（月）・地域リーダーズ勉強会～8
 - 8（火）・日本公園施設業協会設立30周年記念 祝賀会
 - 16（水）・事業委員会（人材育成部会）
 - 18（金）・「新たな公民連携のあり方」Park-PFIシンポジウム（東北）
 - 24（木）・公園・緑地樹木管理士指導員研修会（近畿）
 - 25（金）・運営会議
 - ・ひろげよう 育てよう みどりの都市（全国大会）
 - 28（月）・東北総支部・支部交流会
 - 31（木）・登録造園基幹技能者講習（大阪）～11/1

委員会等の活動

- 財政基盤強化部会及び会員拡大プロジェクト推進部会合同会議
- 9/27 財政基盤強化・安定化に向け、具体的な取り組みの検討と進捗状況について確認／会員拡大プロジェクト推進のため、プロジェクトの周知や入会案内書 について検討

編集後記 治山治水が軽視され都市の街路樹や森林の適正管理を怠ってきたことが激甚災害につながり、復旧に手間取っているのも広域合併によって地方公務員を減らしすぎたことが行政サービスの低下につながっており限界集落の増加もしかり…

●広報活動部会

- 9/3 日造協ニュース9～12月号の内容等について審議
- 技能五輪全国大会競技委員会
- 9/3 11/15～18（愛知県）で開催する技能五輪大会の競技課題について検討
- 造園技術フォーラム部会
- 9/26 ひろしまフェア開催について審議
- 国際事業推進部会
- 9/10 北京博覧会視察を開催（28名参加）
- 植栽基盤診断士認定委員会（試験部会）
- 9/19-20 学科試験採点
- 造園 CPD 推進委員会
- 9/20 造園 CPD 制度における部会体制やエビデンス審査の流れなど現状について確認
- 植栽基盤診断士実地試験 試験官説明会
- 9/25 実施方法について打ち合せ
- 植栽基盤診断士認定委員会（試験部会）
- 9/25 学科試験の採点結果の確認と実地試験の実施方法について検討
- 植栽基盤診断士認定委員会
- 9/30 植栽基盤診断士認定試験（学科試験）の可否判定について審議／認定試験（実施試験）について実施方法と採点基準について審議
- 女性活動推進部会
- 9/6 「造園のひとと造園の仕事」出前講座（東京都支部）／9/10-11 九州総支部地域リーダーと出前講座打合せ及び会場視察／9/26 「造園のひとと造園の仕事」出前講座（千葉県支部、千葉県造協共催）／9/27 「造園のひとと造園の仕事」出前講座（埼玉県立熊谷農業高校）



第二の青春！?

25歳で結婚し、3人の子どもを授かり、主人の父母との7人暮らし。慌ただしい日々を送ってきました。生活の何もかもがすべて7人分、週末は子どもの学校や部活・スポーツ少年団等で必要なもの、衣服等の買い物に出かけたりといつも大人数で賑やかに行動していました。

そして3人の子どもたちの手が離れ、それぞれが就職し一人暮らしするようになり、今は田舎の大きな家で父母と4人暮らしとなりました。7人で狭く座っていた食卓が広々と座れるようになり、子ども部屋が空き部屋になり、下駄箱の靴も半分になり、週末の子どもとの行事や買い物等に振り回されることもなく、寂しさを感じる日々です。

家事・育児に追い回されていた頃は、自分のしたい事が出来なかったのに（自分のしたい事がわからなかったかも？）今は自分の時間があります。日中は仕事ですが夜は近くに住



んでいる友だちと散歩に出かけたり、週末はまだ自分のしたい事・やりたい事がわかりませんが、主人と食事に出かけたり、主人の出張について行ったりしてプチ旅行を楽しんでいます。有名な飲食店がある列に並んだり、今までに行ったことのない所に行ったり、わざと混雑する時期に混雑するところに観光に行ったりしてしばらくできてなかったことを楽しんでいます。

あと何年かすれば、同居している父・母の介護が必要な時期が訪れるかもしれません。それまでの間、自分たちの第二の青春を謳歌したいと思っています。



家事・育児に追い回されていた頃は、自分のしたい事が出来なかったのに（自分のしたい事がわからなかったかも？）今は自分の時間があります。日中は仕事ですが夜は近くに住



人と共に 緑と共に

ハンマナイフモア チップパシユレツダ

キャンペーン

期間中に対象商品を購入されたお客様に替え刃をプレゼント！

キャンペーン期間

2019年12月20日（金）まで

ゼノアチップパシユレツダ SR3100

¥3,580,000（税別）

出力 18.4kW (25.0PS)
最大処理径 200mm

スタンダードチップナイフ1セット

メーカー希望小売価格（税別）**¥28,020（1枚）**

竹用チップナイフ1セット

メーカー希望小売価格（税別）**¥50,470（1枚）**

合計157,000円相当をプレゼント

ゼノアハンマナイフモア ZHM1550 / ZHM1550RR

ダブルアール（正逆回転式）

¥5,860,000（税別） ¥6,330,000（税別）

出力 27.5kW (37.4PS)
刈幅 1525mm

ZHM1550

ZHM1550RR

ZHM1550 / ZHM1550RR いずれかを購入すると

カッター2セット

メーカー希望小売価格（税別）**¥740（1枚）**

合計160,000円相当をプレゼント

ハスクバーナ・ゼノアは今年も出展します。

皆様のご来場、お待ちしております。

道工具・作業用品 EXPO ツールジャパン

会期: 2019年10月9日[水]～11日[金]

会場: 幕張メッセ 小田急線 11-6

2019ジャパンターフショー 芝草管理機・資材展示会

会期: 2019年11月7日[水]・8日[金]

会場: フクダ電子アリーナ

35°の斜面やラフな地形にも対応する

ハスクバーナ AUTOMOWER™ 435X AWD

を初披露！ぜひご来場ください！

お問い合わせはお近くの販売店まで！

ハスクバーナ・ゼノア株式会社 〒350-1165 埼玉県川越市南台1-9

お問い合わせ先

TEL.049-243-3062

受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日除く）

info.hv@husqvarna.jp
ハスクバーナHP www.husqvarna.com/jp/
ゼノアHP www.zenoah.com/jp/